

新しい学び、
新しい出会い、
新しいまちづくりの拠点
次世代型教育施設
～十勝eスポーツ教育センターの創業



eSports
教育×eスポーツ×まちづくり

プロジェクト

新しい学び、新しい出会い、新しいまちづくりの拠点 次世代型教育施設～十勝eスポーツ教育センターの創業

- ・次世代型教育施設（十勝eスポーツ教育センター）を旧商工中金跡地(西3南6)に立ち上げるプロジェクト。
- ・事業者は十勝管内でちびっこフェス等の祭りやイベントを数多く開催、北米教育eスポーツ連盟のフェローや北海道eスポーツ協会のアドバイザー等を行っている。星槎国際高等学校で自身で実践してきた教育プログラム「eスポーツ×教育」を十勝に住む生徒、若者に広く提供したいと考え施設立ち上げを決意。

- ・本施設は「ゲームを取り口に次世代教育を実現する」ことを目的としており、具体的には、eスポーツを通した講義・学習塾・ゲームミニ大会や各種イベント開催を予定。さらに教育を通して自身のイベント主催の豊富な経験を活かし、若者自身で面白いと思ったものを企画、開催する力を養いたいと考えている。若者たちにまちづくりについて主体的に考えてもらい、「街を楽しくしていくのは自分たち自身である」と思えるようになってほしいとの思いがある。
- ・教育を通して、新しいまちづくりの拠点にしていくことで中心市街地の活性化を図る。



事業者紹介

■本プロジェクト実施者

株式会社十勝eスポーツ教育センター
代表取締役 大橋 紘一郎

【センター長である大橋代表の経歴】

- ・星槎国際高等学校帯広学習センター教諭
- ・Chixy（畜生犬の家庭教師）代表
- ・NPOすきっぷにて子供の居場所づくり、生活困窮者支援事業等多岐に携わる

【eスポーツ関係略歴】

- ・EventPresent にて毎月ゲーム大会開催
- ・星槎高校eスポーツにて授業としてeスポーツを取り入れ指導
- ・十勝eスポーツプロジェクトを立ち上げeスポーツの普及振興活動を実施
- ・北米教育eスポーツ連盟のフェローを務め学校向けのeスポーツを利用した授業カリキュラムの作成等に携わる
- ・北海道eスポーツ協会アドバイザーに就任し大会の企画運営のアドバイザーを務めている



「教育×eスポーツ×まちづくり」

プロジェクト実施者である大橋代表へのインタビュー

【中心市街地の未来について】

若者たちが「街を楽しくしていくのは自分たち自身である」と思えるようになって欲しいです。誰かが用意した「これが面白いんだろう」という街づくりではなく、「これが私が考える面白いです!」という市民主導的な活動が増えていってほしいと考えています。なにか新しいことに挑戦することは難しいですが、そのハードルを可能な限り低くして、思いつきだけでも挑戦できる環境を用意できればと。すると子どもたちは、積極的に挑戦するようになり、すればするほど力がついて、どんどん良いものが生まれていきます。この施設で学んだ人は、「次は私が開催しよう」とイベントを開き、周りを巻き込んで交友関係が広がって、活発になっていくでしょう。単発のイベントがいすれはビジネスとして成立し、起業していく流れが出来上がります。なにか新しいことが始まりそうだと感じられて、わくわくして、自分でもなにか始めてみようと思ってしまう、私がイメージする未来の中心市街地は、そういうもののです。

【次世代型の教育施設をつくりたい】

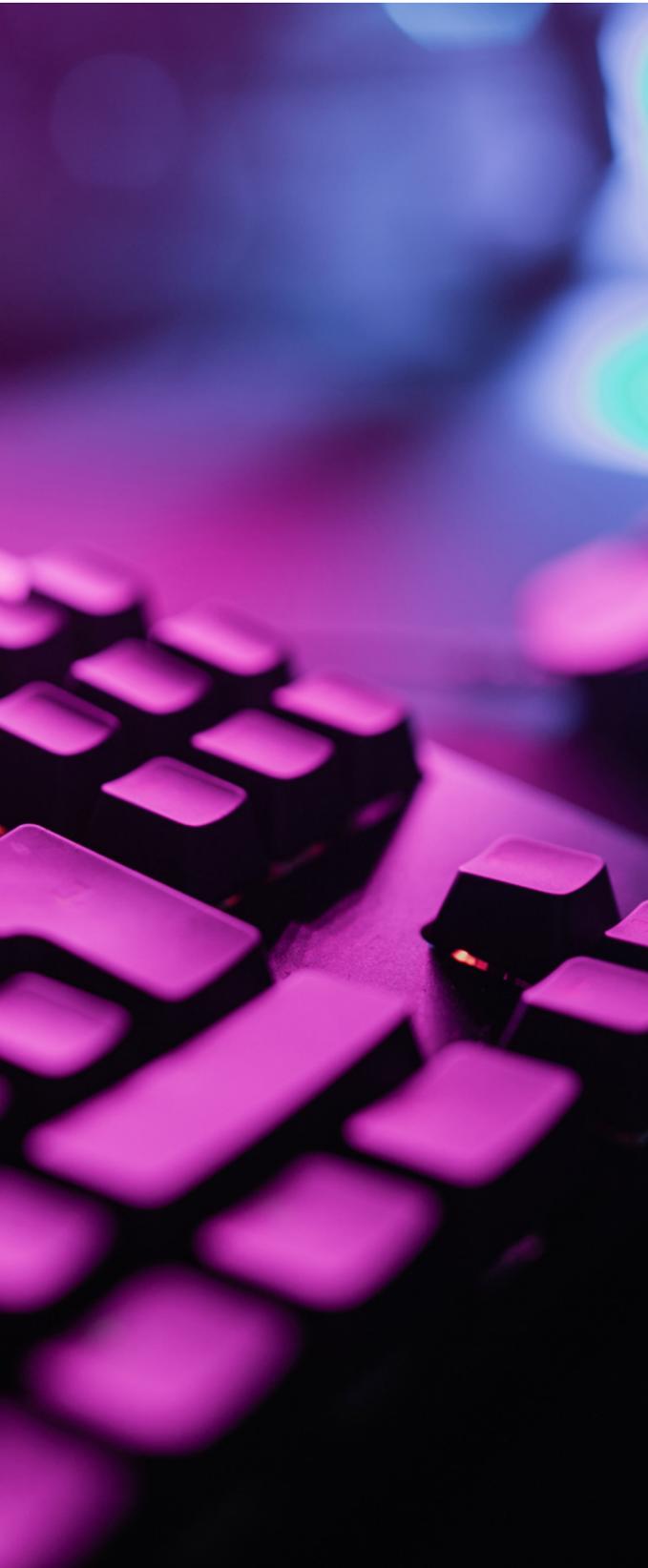
「新しい学び、新しい出会い、新しいまちづくりの拠点」
eスポーツ教育センターという施設名の由来は、まさにここにあります。

私は「ゲームを学校でやれば、学校になかなか足が向かない生徒が学校に来れるかもしれない」そう考えて高校でeスポーツの授業を始めました。

全国でも前例のないeスポーツの授業には、当然参考にできるシラバスもありません。この0からシラバスをつくるとき、わたしは3つの祈りを持って授業計画をつくりました。

- ・eスポーツは、生徒と生徒をつなぐものであってほしい。
- ・eスポーツは、生徒と社会をつなぐものであってほしい。
- ・eスポーツは、生徒たちの人生を豊かにするものであってほしい。

これら3つの祈りは、今回の事業の目的にもなっています。一人ひとりの生徒が自分と自身の好きなものを大切にできるように。そして思いを同じにする人たちとつながって、仲間になって、ともに社会をつくっていけるようになることを目指しています。



持続 可能な まちづくりへ

【持続可能なまちづくりのために必要な施設へ】

この施設に期待される役割は、若者や子供がやりたいことをサポートし実現させてあげることです。

施設を利用された方のやりたいことをサポートし様々なイベントへの出店を支援することでスタートアップのきっかけとなれば。また、それが継続していくことで、若者たちが新たなイベントを作り出す時も訪れるのではないかと考えております。このように自分の人生が始まるような体験ができる施設を中心市街地に創ることは重要なと考えています。

これから時代には、ただ目的になるようなものを用意するだけでは、日常的に通うほどの価値を維持することはできないでしょう。面白いものや便利なサービスが無限にインターネットに存在している時代に、それを超えるような価値はそう簡単に与えられるものではないのだと思います。

通う目的を自ら作り出すことこそが、持続可能なまちづくり、街の活性化につながっていくのではないか。そこに遡及できるような体制をつくっていきたいと考えています。

「あそぶ まなぶ つくる」

〈十勝eスポーツ教育センター〉

住所：帯広市西3条南6丁目20-1

TEL：0155-65-0693

MOBILE：080-6091-1926

営業時間：10時～20時

定休日：不定

駐車場：3台

※掲載内容は掲載当時の情報ですのでご利用の際は事前にご確認ください。

十勝eスポーツ教育センター
公式youtubeチャンネル



十勝eスポーツ教育センター
公式LINE友だち追加QRコード

